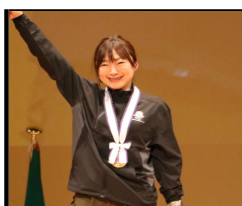


■選手プロフィール

(敬称略)

第32回 技能グランプリ 優勝者

	嶋田 哲司 (75 歳)	紳士服製作 (所属) NPO法人テイラーズ.ギルド
私は紳士服仕立ての道に入って、今年で60年になります。体力的にも今回が最後に成るものと思い出しました。又、大阪代表という事もあってなんとかメダルを大阪にという思いの中、金賞、厚生労働大臣賞を頂く事が出来、大変嬉しく思っています。今大会が3回目の出場でした。私は今、就労継続支援A型事業所に技術指導員として勤務しております。60年間積み上げてきた経験と技術を障がいを持つ、人々に洋服作りの楽しさ又、その技術を生かして生涯現役で働ける様、願っています。		

	巴 芳江 (51 歳)	園芸装飾 (所属) 有限会社中村造園
今大会が技能グランプリ初出場となり、50歳を過ぎてどこまで出来るのかと不安の方が大きかったのですが、練習から本番まで付き合ってもらった仕事仲間と、第29回技能グランプリで金賞受賞の社長のご指導のお陰で私自身も金賞を受賞出来たと思います。 普段はフラワーアレンジメントの指導もしながら、百貨店やホテルのディスプレイやウエディング装飾にとお花に携わるお仕事をしており、数年前からは技能検定の補佐員も任命いただき、受検生の指導にもあたらせていただいております。 受賞を糧にこの先も大好きなお花の仕事を続けていけたらとさらに邁進していきたいと思っています。		

	森長 研光 (36 歳)	ガラス施工 (所属) 森長硝子
私は、高校を卒業してすぐにガラスの仕事を始めました。朝は早く、夜間の仕事もあり、かなりの忙しさに苦しい時期もありましたが、職場の人間関係に恵まれ、先輩方や仲間に助けられながら、今まで頑張ってきました。今の自分があるのは、みなさんのおかげだと思っています。私は30歳の時、独立いたしました。その際、今後は技能士会の行事へ参加するなど、いろんな事に挑戦していきたいと思い、今大会への出場を決めさせて頂きました。大会出場の為、時間を作り、サポートをしてくださった先輩方や仲間には感謝しかありません。大会で良い結果を出し、みなさんにお返ししたいと思う気持ちが強くなり、先輩方のアドバイスを元に大会に挑んだ結果、金賞を受賞する事が出来ました。今大会に出場する事により、自分の実力がこの業界で通用する事もわかり、自信を持つことが出来ました。そして私が金賞を受賞したことを先輩方や仲間たちが自分のことのように喜んでくださった事が、何よりも嬉しかったです。私の人生において貴重な経験になり、良い思い出となりました。ありがとうございました。		

第61回 技能五輪全国大会 優勝者

	濱吉 優希 (20歳)	美容 (所属) グラムール美容専門学校
(選手コメント) 私は技能五輪全国大会に挑戦し努力を続けることの大切さを改めて実感しました。何度も繰り返しレッスンを行うことで、出来栄が良くなっていくのが目に見えて、練習するのがとても楽しかったです。最後まで金賞を目指して頑張り続けることが出来たのは、同じ目標に向かって一緒に努力を続けた仲間や練習に打ち込める環境、沢山の方々の応援、支えがあったからです。お世話になっている方々に良い報告が出来るように世界大会に向けて頑張っていきます。		